

B-2 準備物

針金の用意		<p>針金は、取り分け易さと始末のよさを考えて用意しました。</p> <p>今回は走り高跳びの支柱に横棒を渡し、そこに針金をかけました。</p>
		<p>必要な分だけ針金をとっていきます。切り終わったら切り端の処理を忘れないように、常に意識付けしました。</p>
針金の処理		<p>針金の切り口は鋭利で危ない。</p> <p>切ったときは、必ず端を折り曲げて、危なくないように「処理」しておきます。</p> <p>「処理」という言葉を全員で確認したことで、「処理したか？」の問いだけで何のことかすぐに分かるようになりました。</p>
		<p>針金のあまりは「くず入れ」に入れます。</p> <p>この箱の中のもの自由には再利用できるようにしました。子どもたちはこの箱を「ありがとう箱」と名付けました。</p>
自由に使える材料の用意		<p>カラーテープ・カラービニール（袋）・色和紙を多色で、分量も十分に用意しました。</p> <p>いずれも別の題材のときに用意して、余った分をストックしておきました。</p>
		<p>自分が使う必要な分だけ取っていきます。</p>

